看護師を育てる看護学校を守り、
地域医療を支えるための団体署名

厚生労働大臣　殿

私たちは、地域で看護師を育て、地域医療を支える看護師等養成所と看護学生への支援を求め、次の事項を要請します。
※要請の趣旨と各項目の詳細は、別紙「要請文」をご覧ください。

1. 看護師等養成所を「地域医療を守る重要な社会基盤（公共財）」と位置づけ、国による支援を強化してください
2. 看護師等養成所運営補助金を大幅に増額し、全国どこでも必要な支援が受けられる制度にしてください
3. 看護学生が経済的理由で学業を断念することのないよう、経済的支援を拡充してください
4. 看護師等養成所の統廃合・集約を前提とせず、地域の看護学校を維持・発展させる政策を進めてください
5. 看護師等養成政策の策定に、看護学校の現場の声を十分に反映してください

団体・施設名		
賛同部門 （任意）		
役職・氏名		
所在地	〒 都・道・ 府・県	
連絡先		
賛同団体一覧への掲載（どちらかをお選びください）	□ 団体・施設名（部門名を含む）の掲載に同意します	□ 掲載を希望しません

【呼びかけ団体】一般社団法人日本看護学校協議会（2026年10月）

令和８年10月28日

吉南医師会　会員医療機関　各位

一般社団法人吉南医師会
会 長　　田邉 亮
（吉南准看護学院　学院長）

日本看護学校協議会「看護師を育てる看護学校を守り、地域医療を支えるための団体署名」について（協力依頼）

黄葉の候、吉南医師会会員皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より医師会活動及び准看護師養成所へのご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、標記の日本看護学校協議会の団体署名について日本医師会を通じ協力依頼があり、吉南医師会は趣旨に賛同し協力することといたしました。

皆様にもご賛同ご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

吉南医師会立吉南准看護学院は地域医療を守るため、開校以来72年の長きにわたり准看護師の養成に奮励努力しております。吉南医師会として、看護学生の自立や地域医療を支えるためにも、看護職員の養成を維持存続していくことは重要であると確信しております。

しかし、例にもれず、吉南准看護学院においても運営は困難な状況と言わざるを得ません。

つきましては、会員の皆様には添付文書の趣旨及び内容にご理解とご賛同を賜り、医療機関及び施設、所属団体等におかれまして団体署名にご協力を賜りますよう署名用紙をお届けいたします。多くのご賛同を心よりお願い申し上げます。

【ご提出先について】

吉南医師会

① FAX　083-972-4630

② メール　kichinan@basil.ocn.jp

③ 郵送　〒754-0002 山口市小郡下郷799番地 吉南医師会

④ 御持参　所在地 同上（月曜日から金曜日 9:00～17:00）

※①～④ 吉南医師会からPDFファイルを日本看護学校協議会へ提出いたします。
または、直接、一般社団法人日本看護学校協議会にご提出（提出先は別紙参照）も可能です。

【吉南医師会へのご提出の締切】

第１次集約　令和８年11月29日(日)

第２次集約　令和８年12月27日(日)

【お知らせ】

○団体署名用紙が複数ご入用の場合は、お手数ですが、コピーしていただくか吉南医師会へご連絡をいただきましたらメール・FAX等で送付いたします。

ご連絡・お問い合わせ先　吉南医師会事務局
電話 083-972-0634　FAX083-972-4630